

お知らせ



ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、428件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

※平成23年10月1日現在

国宝 宝蔵寺唐門 (早崎町)

昭和28年3月31日指定

竹生島に到着した遊覧船から降り、港から島を見上げると、左手に本坊・月定院、右手に朱色の三重塔・宝物殿・重要文化財の観音堂が急峻な傾斜地に建立されているのが見えます。この観音堂の前面に車寄のように建っているのが国宝・宝蔵寺唐門です。中央が高く、左右になだらかな曲線で垂れる破風を唐破風と言いますが、その唐破風がついた門のことを唐門と呼びます。この宝蔵寺唐門は、慶長7・8年(1602・3年)、豊臣秀吉の子秀頼によって、京都豊国廟(秀吉の亡がらを葬った廟所)の建造物を竹生島に移築するかたちで、当時荒廃していた竹生島の伽藍整備を行ったときの移築建造物群の一つと考えられています。豪華絢爛と評される桃山様式の建造物の特徴がよく表れており、破風板内部の正面中央には大型の蔓股が置かれ、その内部は牡丹の彫刻で埋められています。蔓股の外部や脇羽目なども多彩な彫刻で埋め尽くされ、極彩色で飾られています。現在は、長年の風雨によりその華やかな色も褪せています。現在、建立当初は、黒漆塗りの躯体と、赤・黄・緑などの極彩色とが鮮やかなコン

トラストで映えていたことでしょうか。さて、先ほどこの唐門は慶長年間(1600年)に京都から移築されたものだとおっしゃいましたが、実はその前にも一度移築されていると最近の研究によって分かっています。また、近年のある大発見によってさらに唐門の注目度がアップしてきています。2006年、オーストリアのエッゲンベルグ城に飾られていた壁画が、実は豊臣時代の大坂を描いた屏風絵であったということが判明したのです。しかもそこには大坂城の様子も詳しく描かれていました。そこには本丸と二の丸の間にかかる極楽橋が描かれていたのです。この橋は、廊



▲臺股周辺の彫刻

下橋という形式の橋で、橋の上には屋根や望楼を持つ豪華な橋です。大坂城の極楽橋は慶長元年(1596年)に建造され、慶長5年(1600年)に京都の豊国廟へ移築され極楽門として設置されたことが分かっています。さらに、慶長7年(1602年)に竹生島に移築され現在に残っているというわけです。江戸時代の初期に徳川家によって破却された豊臣時代の大坂城の一部が唯一、長浜市の竹生島に現存しているのです。秀吉が、初めて城持ちの大名となった地である長浜に、栄華を極めた秀吉の象徴とも言える大坂城の遺構が残っていることは、さすがに深いつながりを感じさせます。

高月観音の里歴史民俗資料館 (085-22273)

竹生島クルーズ長浜航路 (長浜港出航)

9時~16時20分 ※季節により異なる

【乗船料 (往復)】

大人	2,980円
中高生	2,380円
小人	1,500円

琵琶湖汽船(062-3390)

【入島料】

大人	400円
小学生	300円

ソランジェの「2月、カーニバルより…海！」



長浜市国際交流員 ソランジェ

ブラジルで2月といえば、カーニバルを思い出します。派手な衣装を身につけて、みんな賑やかに歌いながら踊ります。カーニバルは国民の祭りといわれ、土曜日からの4日間は、街が24時間眠らない感じがします。

しかし、ブラジル人すべてが、カーニバル好きとは限りません。4日間ゆっくりと静かなところで休みたい人もたくさんいます。その中には、海へ遊びに行く人もいます。ブラジルの海はとてもきれいで、特に北東地方の海は最高です。砂が眩しいくらい白く、貝殻に太陽の光が当たってピカッと光り、海の青と空の青が水平線で混ざり合い、とても美しい景色です。海は透明で、シュノーケリングやダイビングをする人が多く、泳いでいる様々な魚や珊瑚礁も

観ることができます。海辺でリラックスして、日焼けをし、シーフードを食べ、楽しい4日間を過ごします。

休日が終わり、カーニバルを楽しんでいた人たちが海で遊んでいた人たちは、みんなそれぞれのストレス解消法でリフレッシュし、力を得、「頑張れる気持ち」を心に満たし、心機一転、次の日を迎えます。

ワンポイント ポルトガル語講座

フライア Praia→海辺



リオ・グランデ・ド・ノルテ州ナタウ市・ド・ボアの美しい海!!

市民自治振興課 (065-8711)

消費生活相談コーナー

儲け話には 罠が隠れているかも!!

「金の相場が急に上昇している。注文が殺到し残り少ないので、1口20万円、50口1000万円分を代わりに購入しておきました。すぐに申込書を送り返してください。」という電話が突然かかってきた。何のことが分からず尋ねると、「以前パンフレットを送っていましたが、連絡がないので代金を立て替えて購入しておきました。」と言われた。そんな大金はないとその日は電話を切った。ところが翌日、別の会社の人から「お買いあげありがとうございます」と電話がかかってきた。その後代金を振り込めという電話が頻繁にかかってきて困っているがどうすればよいか。という相談が入りました。

この事例は、「劇場型」といわれる典型的な振り込め詐欺の手口です。今度電話がかかってきたら、きっぱり「お断りします」と言って電話を切るようにアドバイスしました。

最近、投資詐欺の手口が巧妙になってきています。頼んでもいないのに勝手に購入したものに代金を支払うことはありません。儲け話には罠が隠れています。変だと思ったらきっぱり断りましょう。

環境保全課消費生活相談窓口 (065-6567)

甲種防火管理(新規)講習会の開催について

- 【とき】 2月23日(木)・24日(金)の2日間
- 【ところ】 長浜市民交流センター (地福寺町)
- 【受講料】 5,000円
- 【定員】 100人
- 【受講手続】

- (1)受付期間 2月1日(水)~ (平日のみ、定員になり次第締め切ります)
- (2)受付時間 8時30分~17時15分
- (3)受付場所 最寄りの消防署または分署
 - 長浜消防署 (平方町1135番地)
 - 東浅井分署 (五村151番地)
 - 伊香分署 (木之本町大音151番地)

【その他】 電話および郵送等での申込みは一切受けません。本人または代理人が受講料5,000円を添えて直接申込んでください。

※申込書は(3)の各受付場所にあります (湖北地域消防本部のホームページからダウンロードもできます)。

湖北地域消防本部予防課 (062-5194)